

信州を開墾し世界へ。— 出口友洋さんとの再会。

FOCUS EYE

フォーカス・アイ

学外広報アドバイザー

信州大学広報スタッフ会議

Vol. ⑤

信州大学は学外の広報有識者に広報アドバイザーとして、広報活動への助言・指導など、多彩な協力をいただいています。



信州大学広報スタッフ会議
外部アドバイザー

藤島 淳氏

ブランド(株) 代表取締役(元電通)

1985年 株電通入社 以来クリエイティブ局
2008～2013年 上海電通赴任
2014年 ブランド(株)副設
2013年～ 上智大学講師「メディアと社会(広告論)」

「年末に行う信州大学の地域貢献イベントに是非参加してください」…昨年秋、信州大学広報室からそんな連絡をいただき、2017年12月16日の「地域をみなおす、うごかす。地域課題解決プラン公開審査会」に参加してきました。一番の理由は、基調講演者として、また審査員として登壇した出口友洋さん。



2016年の学長対談収録時の様子。対談終了後、雑談で出た長野県内の田んぼ探しの話は、信大関係者のネットワークを通じて年内にはほぼまとまった。出口さんの持つ「人の縁」の強さでもある。

出口さんは一昨年の濱田学長との伝統対談にもご出演いただいたので覚えている方も多いと思いますが、日本のお米を海外で精米して販売する(株)Wakka Japanを設立し、香港、シンガポール、台湾、そしてハワイで店舗展開している信州大学教育学部の卒業生です。

私は出口さんが香港で第一号店舗を開いた頃からその活動に注目していました。当時伝統対談候補者として推薦させていただきました。その後、学長対談がきっかけとなり、信大関係者のネットワークを通じ長野県伊那市長谷に住まわれ、主にハワイで販売するための「カミアカリ」という特別なお米を育て始められたと伺いました。信大広報アドバイザーとしてうれしい限りです。

当日は基調講演に合わせて、出口さん

が長谷の田んぼで田植えから収穫まで行う様子を収めた動画(*)も公開されました。実はその動画の編集にも関わっていたのですが、出口さんが持つ「人の縁」の不思議さと、ますますその縁を太くしていく出口さんのチカラ強さを感じていました。

海外の方に日本のお米の素晴らしさを知ってもらうために、注文を受けてから精米

してお届けする。海外と言っても地域によって嗜好も異なり、農業に対する敏感さも異なります。どんなお米ならば喜んでもらえるかを考え抜き、感じ抜き、提供する。そのためには、自らが田んぼ

を見つけ、そこに住み、最適と思える品種を最適と思える栽培方法で育てる。いずれは、インバウンドのお客さまにも田んぼ体験をしてもらう。その発想と行動力には、ほんとうに驚かされます。

今回の収穫は、ハワイ店だけの販売だったようですが、クリスマス前後でほぼ完売とか。次年度の作付け面積はさらに拡大する予定です。信大OBとして、信州の大地を開墾し、海外へ紹介する。まさにグローバルとローカルを融合させる理想的なビジネスを実現させています。

学長との対談の見出しは「グローバルで発揮される信大の独創力」でした。出口さんの後を追って、たくさん信大生が、ベースには信州を持ちながら、世界に飛び出していった欲しいと心から思った再会でした。



※映像タイトルは「中山間地発、高規格米でクールジャパン～新品種×新農法×人と地域のネットワーク～」
信州大学動画チャンネルからご覧いただけます。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/movie/2017/12/70513.html>

※全国初! 幼児の知育を応援する学習フリーペーパー

KidsDo

※自社調べ [キッズドゥ]®

子育て世代の手元に確実に届きます!

株式会社 **日商印刷 KidsDo 編集部** 長野版

〒381-2207 長野県長野市大橋南2丁目15番2F
 TEL: **026-213-7713**
 FAX: 026-213-7714

Email: nissho_kidsdo@color-magician.jp
<http://kidsdo.jp/nagano/>

キッズドゥ長野 検索

2月号
見て下さいね!
アプリも
要チェック!!

長野市・千曲市・中野市
須坂市・小布施町の
幼稚園、保育園、公共施設等へ
無料配布中!!